



## 2021年7月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年3月12日

上場会社名 株式会社ベストワンドットコム  
 コード番号 6577 URL <http://www.best1cruise-corp.info/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤田秀太  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 国門量祐

TEL 03-5312-6247

四半期報告書提出予定日 2021年3月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年7月期第2四半期の連結業績(2020年8月1日～2021年1月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年7月期第2四半期	53	94.7	74		69		55	
2020年7月期第2四半期	1,008	14.6	44	136.0	46	186.8	31	237.2

(注)包括利益 2021年7月期第2四半期 54百万円 ( %) 2020年7月期第2四半期 30百万円 (248.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2021年7月期第2四半期	45.04	
2020年7月期第2四半期	25.61	25.22

(注)当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年7月期第2四半期	2,466		614		24.9	
2020年7月期	2,747		668		24.3	

(参考)自己資本 2021年7月期第2四半期 614百万円 2020年7月期 668百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年7月期		0.00		0.00	0.00
2021年7月期		0.00			
2021年7月期(予想)				0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年7月期の連結業績予想(2020年8月1日～2021年7月31日)

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、現時点において業績予想を数値で示すことが困難な状況となっているため、引き続き今期の業績予想を未定といたします。合理的な予測が可能となった時点で公表いたします。

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(注)詳細は、添付資料P9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年7月期2Q	1,254,960 株	2020年7月期	1,254,960 株
期末自己株式数	2021年7月期2Q	13,706 株	2020年7月期	13,645 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年7月期2Q	1,241,288 株	2020年7月期2Q	1,240,395 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表当時において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の不確定要素により、実際の業績と異なる場合がありますので、ご了承ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報)	10
(重要な後発事象)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### (1) 財政状態及び経営成績の状況

当第2四半期連結累計期間における経営環境は、海外において新型コロナウイルスのワクチン接種が開始される国が出てくるなど経済活動の正常化に向けての動きが出てきた一方で、国内において11都府県を対象に緊急事態宣言が再発令される等、引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた厳しい状態が続きました。

日本のクルーズ旅行市場においては、11月より飛鳥II、にっぽん丸、ばしふいっくびいなすの日本船3船が順次運航を再開し、Go To トラベルキャンペーンの適用となったため当社においても多数のご予約をいただきました。しかし、12月末より同キャンペーンの一時停止措置が全国一斉に取られ、1月に緊急事態宣言が再発令されたことにより日本船3船ともに運航を見合わせております。

このような状況のもと、当社グループは引き続き日本船3船、2021年春以降の日本発着外国船、電力小売事業等の販売促進強化、新ドメインにてリリース予定の国内旅行サイトの開発を行ってまいりました。日本船に関しては、Go To トラベルキャンペーンの適用を受けるため、日本発着外国船に関しては、運航再開に向けて船会社が還元率の高いキャンペーンを行ったため、通常時よりもかなりお得にご予約できる状態となっておりますが、当社にて迎春キャンペーン「総額最大1億円！大還元祭！」を行うことによりさらに販促を強化して行ってまいりました。電力小売事業に関しては、電力の卸売価格の高騰により電気料金の見直しを検討する方が増えたため、多少の広告費をかけて集客に注力いたしました。国内旅行に関しては、進捗が遅れておりますが、着実にウェブサイトのローンチに向けて開発を進めてまいりました。また、第1四半期に引き続き、公的助成金・給付金制度を積極的に活用しつつ聖域なきコスト削減に取り組み、更なる経営体制の強化を引き続き行ってまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は53,124千円（前年同期比94.7%減）、営業損失は74,037千円（前年同期は44,012千円の営業利益）、経常損失は69,922千円（前年同期は46,439千円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は55,906千円（前年同期は31,761千円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

なお、当社グループは、全セグメントの売上高の合計額、営業損益の合計額に占める「旅行業」の割合がいずれも90%を超える為、セグメント情報の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べて280,924千円減少し、2,466,686千円となりました。これは主に、現金及び預金が168,832千円、旅行前払金が82,335千円、未収還付法人税等が23,448千円減少したことによるものであります。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末に比べて226,447千円減少し、1,852,472千円となりました。これは主に、長期借入金が116,564千円、旅行前受金が107,778千円減少したことによるものであります。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は前連結会計年度末に比べて54,477千円減少し、614,213千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上により利益剰余金が55,906千円減少したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年7月期（通期）の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の終息時期を正確に把握することができないため、現時点において業績予想を数値で示すことが引き続き困難な状況となっております。合理的な予測が可能となった時点で速やかに公表いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,948,514	1,779,681
旅行前払金	291,400	209,065
未収入金	37,462	36,432
未収還付法人税等	44,771	21,322
その他	20,048	19,403
流動資産合計	2,342,197	2,065,905
固定資産		
有形固定資産	150,336	148,373
無形固定資産		
のれん	31,864	30,705
その他	43,800	46,919
無形固定資産合計	75,664	77,624
投資その他の資産	178,380	174,266
固定資産合計	404,381	400,265
繰延資産	1,031	515
資産合計	2,747,610	2,466,686

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	269,646	265,516
未払金	1,799	4,128
未払法人税等	360	2,139
賞与引当金	—	500
旅行前受金	323,363	215,584
その他	13,177	10,545
流動負債合計	608,346	498,414
固定負債		
長期借入金	1,459,103	1,342,539
その他	11,469	11,519
固定負債合計	1,470,573	1,354,058
負債合計	2,078,919	1,852,472
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	292,483	292,483
資本剰余金	208,983	208,983
利益剰余金	205,442	149,536
自己株式	△34,929	△35,046
株主資本合計	671,979	615,956
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3,288	△1,742
その他の包括利益累計額合計	△3,288	△1,742
純資産合計	668,690	614,213
負債純資産合計	2,747,610	2,466,686

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年8月1日 至2020年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年8月1日 至2021年1月31日)
売上高	1,008,060	53,124
売上原価	780,567	38,384
売上総利益	227,493	14,740
販売費及び一般管理費	183,481	88,778
営業利益又は営業損失(△)	44,012	△74,037
営業外収益		
受取利息	1,919	1,025
受取配当金	0	286
受取補償金	2,187	4,490
その他	2,595	3,037
営業外収益合計	6,703	8,840
営業外費用		
支払利息	3,502	4,082
株式交付費償却	773	515
その他	—	128
営業外費用合計	4,276	4,726
経常利益又は経常損失(△)	46,439	△69,922
特別利益		
投資有価証券売却益	—	15,000
特別利益合計	—	15,000
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	46,439	△54,922
法人税等	14,677	983
四半期純利益又は四半期純損失(△)	31,761	△55,906
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	31,761	△55,906

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年8月1日 至 2020年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年8月1日 至 2021年1月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	31,761	△55,906
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△974	1,546
その他の包括利益合計	△974	1,546
四半期包括利益	30,786	△54,360
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	30,786	△54,360
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年8月1日 至2020年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年8月1日 至2021年1月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	46,439	△54,922
減価償却費	3,284	5,098
のれん償却額	1,158	1,158
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△15,000
受取利息及び受取配当金	△1,919	△1,312
支払利息	3,502	4,082
為替差損益(△は益)	△151	△17
旅行前受金の増減額(△は減少)	△60,937	△107,778
旅行前払金の増減額(△は増加)	20,614	82,335
未収入金の増減額(△は増加)	△9,452	2,490
未払金の増減額(△は減少)	△22,312	2,329
未払費用の増減額(△は減少)	1,280	△3,233
その他	417	895
小計	△18,077	△83,874
利息及び配当金の受取額	1,126	546
利息の支払額	△3,502	△4,082
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△29,843	25,610
営業活動によるキャッシュ・フロー	△50,297	△61,800
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△435	—
無形固定資産の取得による支出	△11,324	△7,199
投資有価証券の取得による支出	△15,000	△9,040
投資有価証券の売却による収入	—	30,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,760	13,760
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	212,229	210,000
長期借入金の返済による支出	△259,731	△330,694
自己株式の取得による支出	—	△117
新株予約権の行使による株式の発行による収入	11,293	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△36,207	△120,811
現金及び現金同等物に係る換算差額	151	17
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△113,114	△168,832
現金及び現金同等物の期首残高	1,759,261	1,964,653
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,646,147	1,795,821

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自 2019年8月1日 至 2020年1月31日)

## 1 配当金支払額

該当事項はありません。

## 2 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

## 3 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年8月1日 至 2021年1月31日)

## 1 配当金支払額

該当事項はありません。

## 2 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

## 3 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年8月1日 至 2021年10月31日)
税金費用の計算	税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。 ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

前第2四半期連結累計期間(自 2019年8月1日 至 2020年1月31日)

当社グループは、全セグメントの売上高の合計額、営業損益の合計額に占める「旅行業」の割合が、いずれも90%を超えているため、セグメント情報の記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年8月1日 至 2021年1月31日)

当社グループは、全セグメントの売上高の合計額、営業損益の合計額に占める「旅行業」の割合が、いずれも90%を超えているため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。